

アプリサーバにおける ウイルス対策のご提案

～サーバ、クライアントのウイルス対策一括管理～

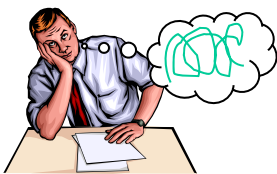
(ウイルス対策システムを強かにサポート)



サーバのウイルス対策は、パフォーマンスの問題や必要性に疑問があったり、いろいろな要因から対策が後回しになりがちです。また、別々にスタンダードオンで対策ソフトを導入すると管理の手間を懸念する場合があります。

ウイルスバスターコーポレートエディションを導入すると、サーバ、クライアントとも一元管理によりウイルス対策に伴う管理コストを削減することができます。

このようなことをお考えではありませんか？



アプリサーバにウイルス対策を導入する必要がないと考えている。

クライアントに加えサーバのウイルス対策を管理するのは手間がかかる。

問題点

WEBサーバではなくても、サーバの一般的なサービスにも脆弱性は存在します

いつ、どのようなウイルスが発生するか？

・例：MS05-027: サーバー メッセージ ブロックの脆弱性により、リモートでコードが実行される (896422)。MS05-019: TCP/IP の脆弱性により、リモートでコードが実行。

一箇所でも対策に抜けがあるとウイルス拡散の原因に？

持ち込みPCからの感染を代表とする、内部の感染経路からの侵害も深刻

・ゲートウェイとクライアントでセキュリティ対策しているので、イントラ内は安全だと思っていないませんか？ もし、持ち込みPCでウイルスが進入、感染すると…

サーバのウイルス対策が不要な条件とは？

・必要なポート以外をすべて閉じていること。ファイルアクセスを制限していること。WindowsUpdate、導入ソフトの修正パッチ適用常に万全なこと。実際は？

それでも、サーバのウイルス対策は不要でしょうか？

不安な点が少しでもあれば、このソリューションによりレベルの高い安全を実現することをお奨めします。

ソリューションのポイント

サーバ込みのウイルス対策システム概要

・ウイルスバスターコーポレートエディションでサーバやクライアントのウイルス対策が可能となり、同一コンソール上からの一括管理を実現できます。



導入効果

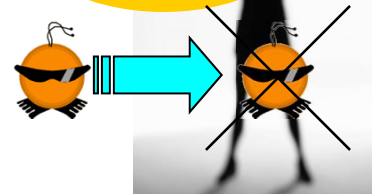
得られるソリューション効果は...?

万が一、サーバにウイルスが侵入しても、防御が可能です

管理者の負荷を軽減し、企業全体のウイルス対策に関わる管理コストを削減します。

ウイルスバスターコーポレートエディションにより各サーバ、クライアントのセキュリティレベルの統一が図れます。

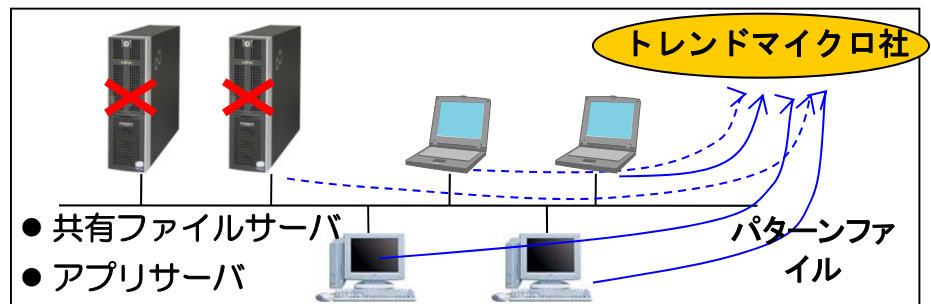
サーバも合わせて、
管理コストを
大幅に削減できます



システム構成イメージ

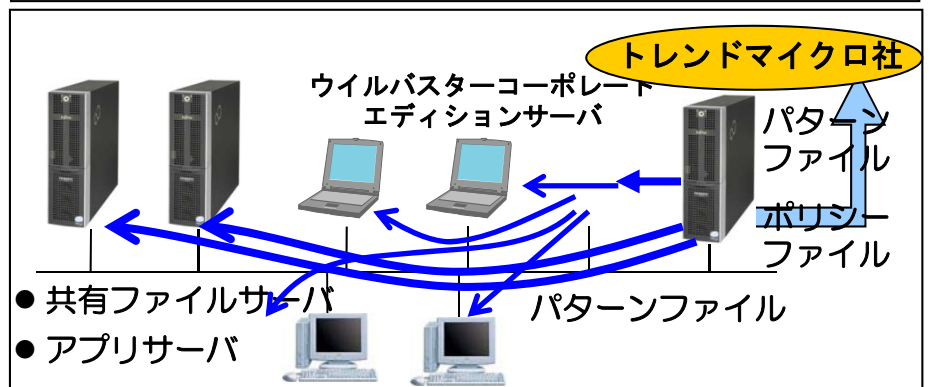
【これまでの管理者】

サーバはウイルスパターンファイルの管理がバラバラで管理が面倒だ。



【これからの管理者】

全てのPC、サーバのウイルス対策を一括管理できます。



価格例

想定ユーザー数
100

「ウイルスバスターコーポレートエディション Plus」では、クラ/サーバ両方のウイルス対策に加え、Webレピュテーションや感染復旧機能が最初から利用できます。

本構成は2012年2月時点の製品を使用しています



製品名	型名	数量	単価	金額
PRIMERGY TX120 S3 アレイタイプ-146GB×2(RAID1)	PYT123ZK1Y	1	¥219,000	¥219,000
Windows Server 2008 R2 Standard インストール	PYBWPS8	1	オープン価格	-
ウイルスバスターコーポレートエディション Plus	E5145551CD	100	¥7,520	¥752,000
合計				¥971,000
税込価格				¥1,019,550

※サーバ/クライアント両方込みのウイルス対策になります。

※100クライアント、管理サーバマシン込みの構成例です。

※ OSはオープン価格のため合計/税込価格に加算されていません。

お問い合わせ先